



## とらえかた

ある児童が、電気のスイッチを消して、みんなの反応を楽しんでいる場面がありました。みんなが、驚いたり、「エー」と言われて注目されたり、先生に注意されることが、少し楽しかったのかもしれませんが。

それを見た担任は、そのことを注意するだけでなく、その児童を「電気のスイッチ係」に任命しました。その児童は、喜々として、自分の係活動として取り組むようになりました。

同じ電気のスイッチをつけたり、消したりする行動でも、「エー」とみんなに言われて注目されていた行動をみんなに「ありがとう」と言われる行動に変えたのです。

児童にとって「遊び」だった行動を「役割＝仕事」に変えたのです。きっと児童は、遊びで行っていた時のみんなからの注目と、人の役に立って注目されている時の違いを体感していることと思います。

担任の目のつけどころ、児童の成長がとても嬉しいです。(山賀)

